行動指針

ビジョン達成のために、毎日の仕事で意識したいことを「行動指針」として策定しました。

挑戦をたたえよう

・仲間が挑戦したらたたえよう

仲間が挑戦したときは、結果だけでなく、その一歩を認め、
応援しよう。挑戦をみんなでたたえあうことが、失敗を恐れず、
誰もが次の一歩を踏み出せる空気をつくっていく。

・「どうせ」を捨てよう

「どうせ無理」「自分なんてどうせ…」。その言葉からは何も生まれない。仕事の時間と自分の時間。人生の半分を占めるそれぞれの時間を、自分の幸せのためにも大切な人のためにもあきらめない。
まずは自分も相手も肯定するところからはじめよう。

・ピンチはチャンスに変えられる

失敗もピンチも、見方次第でチャンスに変えられる。
また、変化は進化の過程でもある。
変化も楽しもう。仲間の力を借りたり、やり方を変えたり、
できることはきっとある。そこから、新しい挑戦をはじめよう。



縦横無尽に巻きこもう

・待つより、自分から動こう

「誰かがやってくれる」。あなたがそう思った瞬間、ほかの人も同じように思っていて、結局何も動いていないかもしれない。
誰かを待つより、まずは自分にできることを考えよう。
あなたが動けば、みんなも動ける。想像以上に仲間は多い。

・ためらわず発言しよう

「言ってはいけないかもしれない」「言ったら損」をぶっ壊そう。
よりよくするために気づいたことは、ためらわず伝えよう。
それが、何かを変える最初の一歩。

・迷ったらパスを出そう

相談する、誰かを誘う、意見を聞く、得意な人に頼る。迷ったら、チームプレーをしていることを思い出そう。ダッドには、モノづくりの入り口となる設計から、できあがった商品やサービスの魅力を伝えるメディアまで、さまざまなプロが揃っている。



きょう誰かを笑顔にしよう

・お客様を笑顔にしよう

目の前のお客様を笑顔にしよう。そのためには、お客様の
期待の一歩先にゴールを置いてみよう。どんなときもお客様に
真摯に向き合ってきたことこそ、私たちのゆるぎない姿勢。
どんなことでどう笑顔にできるか。笑顔の引き出し方は無限だ。

・仲間や家族を笑顔にしよう

自分を支えてくれている周りの人たちに、感謝を伝えよう。
「ありがとう」は、お互いのエネルギーになる。
感謝を伝える、相手のいいところを伝える、困っている人を
助ける。そんな小さなコミュニケーションから、笑顔は生まれる。

・まず、自分を笑顔にしよう

今日、まず自分が笑顔になるところからはじめよう。
そこから気持ちや行動が変わり、まわりにも変化が生まれる。
一人ひとりが自分のまわりに笑顔を増やしていけば、その輪は
少しずつ広がり、やがて会社全体の空気も変えていく。

